

Title	弔辞
Sub Title	
Author	関場, 武(Sekiba, Takeshi)
Publisher	慶應義塾大学附属研究所斯道文庫
Publication year	1993
Jtitle	斯道文庫論集 (Bulletin of the Shidô Bunko Institute). No.28 (1993.) ,p.357- 358
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	松本隆信名誉教授追悼記念論集
Genre	Departmental Bulletin Paper
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00106199-00000028-0357

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

弔 辞

松本隆信さんは、昭和十八年に普通部を修了、同二十三年三月に慶應義塾大学文学部文学科国文学専攻を御卒業になり、翌二十四年四月から慶應義塾に奉職なさいました。そして、昭和二十五年二月に通信教育部インストラクターにおなりになり、三十四年に専任講師に昇格され、三十六年四月に慶應義塾大学附属研究所斯道文庫に専任講師として着任なされたわけでありませぬ。爾来、昭和四十九年十月に教授になられ、平成元年三月に選定年制度により御退任になり、名誉教授の称号を受けられるまで、一貫して、斯道文庫のため、慶應義塾の為に御尽力なされたわけでありませぬ。その間、昭和五十一年から二年間、文庫の主事を務められ、五十七年四月から六十二年九月まで斯道文庫長を三期近くお務めになる等、松本隆信氏は、昭和三十五年十二月に設立された慶應義塾大学附属研究所斯道文庫を、阿部隆一、平澤五郎、太田次男氏らと共に支え、発展させて来られたのであります。内にあつては斯道文庫講座や「聖徳太子伝記類の研究」といった研究会を主宰なさり、外に於ては、東京大学、京都大学、お茶の水女子大学、早稲田大学にも出講なさる等、後進の若き研究者の育成にも力を注がれました。私共も度々教えを乞ひ、その度に適確かつ有益な御教示を賜りました。まさに学恩この上も無いのであります。

さて、隆信さんの御業績の中で特筆すべきものは、中世の物語草子群、室町時代物語、所謂御伽草子類の研究であります。数百篇に上るそれを、松本隆信先生は、持ち前の根気で倦まず弛まず調査され、本文校訂を行われたのであります。「くずし字を普通の通行の字に直すことなんか、子供でも出来らあ」、或いはそうお考えの方も居られるかもしれませぬ。ところが、どうして、これは骨の折れる大変困難な作業なのであります。諸伝本を博搜し、言葉を調

べ、表記を定め、読み易いと同時に原本の本文からは離れないかたちで本文を提供する、そういう姿勢を崩さぬことが大原則なのであります。それを隆信さんは立派にやり遂げられたのであります。先学の横山重氏の御尽力もあつてのことですが、その成果は「室町時代物語大成」十三巻、補遺編二巻の計四百八十篇の翻刻として、見事に結実しているのであります。それを以て角川源義賞を受賞され、慶應義塾賞も授与されているのでありますから、如何に偉大かはおわかり頂けると思います。

「中世における本地物の研究」により文学博士になられた隆信さんであります。本地物の巻末には、よく、「この草子を読み給う人々は極楽往生疑い無し」といったようなことが記されております。それを何度も何百遍もお読みになった隆信さんであり、松本山徳正寺住職としてまた仏道に深く帰依されていた隆信さんでありますから、今は極楽浄土であの優しい笑顔ではほえみながら蓮の台に坐しておられることと存じます。

近年、文庫を囲む状況は、内外ともに厳しいものがあります。隆信さん、どうか我ら愚昧の徒をよろしく御導き下さい。そしてどうかやすらかに。

平成五年三月二日

慶應義塾大学附属研究所

斯道文庫長 関場

武